○温室効果ガス排出削減報告書一覧 （静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第4号に該当する事業者）(H29-R1)

事業所名	実施年度	温室効果ガス排出量 目標設定	基準年度	基準値(t-CO2)	目標年度	目標値(t-CO2)	基準年度比（目標）	実績(t-CO2)	基準年度比（実績）	原単位排出量 目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	基本対策 年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	特色取組 年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	県事業参画 年度	事業	参画した内容	その他の温暖化対策 削減合計	調整後の温	基準年度比	自己評価点数分布
クミアイ化学工業株式会社 静岡工場	31	★	28	6,155	31	6,155	100.0%	6,249	101.5%																		0～20
スズキ株式会社 湖西工場	31		28	5,302	31	5,854	110.4%	4,974	93.8%	★	104.9%	99.8%	29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネージメントシステムにて温室効果ガスの排出目標を決めて、省エネに取り組みました。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	「スズキの森」の名称で浜松市より借用している森林を管理しています。							41～60
													29-31	運用対策	排熱の回収利用	排熱ボイラーで発生する蒸気の有効利用を実施し、貫流ボイラーの運転台数を削減しました。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	「スズキの森」での植林活動を従業員とその家族で1回/年実施しました。							
													29-31	設備導入	燃焼設備	排ガス測定等の定期実施や燃焼に関する基準類の測定や見直しを実施し、遵守することで効率的な運転ができるようにしました。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	浜松市沿岸防潮堤での植林活動を従業員とその家族で1回/年実施しました。							
ローム浜松株式会社	31	★	28	9,388	31	9,294	99.0%	8,110	86.4%								29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	生産処理プロセス条件を変更することでPFCガス使用量を低減した。							41～60
興亜工業株式会社	31		28	7,540	31	8,128	107.8%	7,561	100.3%	★	100.0%	99.1%															0～20
三井・ケマーズフロロプロダクツ株式会社 清水工	31	★	28	104,700	31	100,000	95.5%	114,278	109.1%				29-31	設備導入	温室効果ガス使用設備	溶剤として使用しているHFC43-10の回収率を99%程度で維持しており、排出率は低レベルに抑えられている。更なる回収率の向上が難しいため、溶剤種類の変更を計画している。	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	フロン類の破壊・再生		29-30	ふじのくにエコチャレンジ					0～20
													29-30	運用対策	運転管理		29-30	排出低減技術等の開発・普及	低GWP製品の開発・供給								
沼津市清掃プラント	31	★	28	10,930	31	10,711	98.0%	12,130	111.0%				29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラー及び焼却炉設備内のばいじん、スケールの除去作業の実施 フィルター、照明器具類の定期的な清掃	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	広報(市HPやFacebook等も活用)や施設見学時に分別の徹底及び減量の呼びかけを実施							0～20
新東海製紙株式会社 島田工場	31		28	54,573	31	145,000	265.7%	167,642	307.2%	★	132.8%	152.8%	29-31	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	発電設備の稼働実施											0～20
静岡市西ケ谷清掃工場	31	★	28	61,416	31	58,258	94.9%	81,438	132.6%								29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	清掃工場の施設見学者（主に小学生）に対し、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）の推進を行い、ごみ減量に対する啓発活動に取り組んだ。							0～20
静岡市沼上清掃工場	31	★	28	58,369	31	55,364	94.9%	69,314	118.8%								29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	清掃工場の施設見学者に対し、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル））の推進を行い、ごみ減量に対する啓発活動に取り組んだ。 ごみの減量化を実現することで、ごみを焼却する際に発生する温室効果ガスの抑制ができる。							0～20
島田市田代環境プラザ	31	★	28	14,070	31	13,648	97.0%	14,515	103.2%								29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	施設見学を通して、環境保全意識向上の啓発を行った。	29-31	緑の募金	緑の募金への寄付。				0～20
																	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺の、清掃活動を行った。	29-31	ふじのくにしずおか次世代エネルギーパーク					
																	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済封筒・裏紙の積極的な活用を行った。							
																	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	ごみの減量。							
日本軽金属株式会社 蒲原製造所	31		28	9,457	31	9,176	97.0%	9,306	98.4%	★	97.0%	109.7%	29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを運用し、地球環境の保護などの社内教育を実施した。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	緑地の維持及び保全活動を実施した。	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO	ISO14001の規格改訂に際し適切な助言を行った				41～60
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	照明機器は適時に更新している。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	製造所周辺の清掃活動を実施した。1年に2回実施し、合計465名が参加した。							
													29-31	設備導入	空気調和設備	エアコンなどは適時に更新している。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	自社廃油焼却炉が正常運転できるよう維持・管理している。							
													29-31	設備導入	燃焼設備	二酸化炭素排出量の小さい都市ガス炉のF-27を建設した際、リジェネバーナーを導入した。	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	アルミの持つ環境性能を活かした製品開発、製造を行っている。							
													29-31	設備導入	電気使用設備	ポンプなどは適時に更新している。											
													29-31	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの最適な条件の検討をした。											
													29-31	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの最適な条件を把握するため、流量計を追加設置した。											
													29-31	設備導入	燃料の選択	二酸化炭素排出量の大きい重油炉のF-17、F-27（旧）を廃止し、二酸化炭素排出量の小さい都市ガス炉のF-27（新）を建設した。											
磐南浄化センター	31		28	4,619	31	4,917	106.5%	4,261	92.3%	★	98.1%	100.2%	29-31	運用対策	燃焼合理化	汚泥が焼却炉内で自燃を引き起こす含水率設定により、焼却効率を向上させた。											0～20
浜松市西部清掃工場	31	★	28	42,107	31	41,000	97.4%	36,059	85.6%								29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	見学者への啓蒙活動を実施した（えこはま）							41～60
																	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	もったいない市を通じて、参加者への啓蒙活動を行った（えこはま）							
浜松市中部浄化センター	31	★	28	3,356	31	3,255	97.0%	3,351	99.9%				29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	複数台ある設備はローテーションさせ、長期間稼働しない状態を防いだ。また動作に異常があれば記録をとり、整備を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏面が使用できる紙はコピー用紙、メモ帳に使用した。							0～20
													29-31	運用対策	運転管理	消費エネルギーが大きな設備を使うよりも、小型設備の小数台運転を行うなど組み合わせを適正に管理した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	的確に仕分けを実施できた。							
浜松市南部清掃工場	31	★	28	47,300	31	46,900	99.2%	45,600	96.4%				29	運用対策	推進体制の整備	浜松市役所温暖化対策マネジメントシステムに基づき、事業所内の温暖化対策推進責任者および温暖化対策推進員（計4名）を中心に庁内の研修会等に参加する等、温室効果ガス排出削減について理解を深めた。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	他部署（ごみ減量推進課）が主体となり、浜松市から排出されるごみの減量と資源化に取り組んだ。 また、雑紙などをリサイクルする活動に取り組み、ごみ減量削減に努めた。							41～60
													30	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	使用しない照明をこまめに消灯したり、器具を間引くなどして、不要な照明を消灯するようにした。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	合計419名(H29 147名 H30 156名 R01 116名)の市内小学生（引率含む）を対象に施設見学を実施し、ごみの分別や減量の重要性を伝え、一般家庭から出るごみの削減を図った。							
													31	運用対策	エネルギーデータ管理	運転日報・月報により、季節や時間帯による燃料・電力量を把握し、前年度と比較して増加した原因を把握するようにした。											
富士宮市清掃センター	31		28	19,573	31	19,573	100.0%	11,717	59.9%	★	99.9%	64.7%					29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	小学生に対する社会科見学において、ごみの減量化の重要性を説明し、プラスチックごみ減量化によるCO2排出抑制に寄与した。							41～60
富士市環境クリーンセンター	31	★	28	27,169	31	24,362	89.7%	26,593	97.9%				29	設備導入	空気調和設備	ア 熱需要の変化に対応可能な容量のものとし、可能な限り空気調和を施す区画ごとに分割制御できるものとすること。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	・街中でも生ごみの減量化が図れるダンボール箱等を使った生ごみ処理（ダンボールコンポスト）の推進を図る。 ・小学生を対象に、ダンボールコンポスト「だっくす食ん太くん」を活用した体験型出前講座の普及を図る。	29	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO	エコアクション21の認証取得支援の説明会に出席した。また、ISO14001に				21～40
													29	運用対策	推進体制の整備	イ 定期的に地球温暖化の防止に関する研修、教育などを行うこと。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	家庭用生ごみ処理機及びEMぼかしを使った生ごみの堆肥化等の普及を図る。	29	緑の募金	緑の募金への協力を実施した。				
													29-31	運用対策	燃焼合理化	・空気比を最適に設定すること。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	可燃ごみに含まれる「その他の紙・プラスチック製容器包装・衣類・小物類」等の資源物の分別の啓発を図る。	29	ふじのくにエコチャレンジ	ふじのくにエコチャレンジの内容を参考に、ごみ減量、エコドライブ、食品ロス低減等様々な取り組みを実施した。				
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	イ 機器や設備の保守状況、運転時間、運転特性値等を比較検討し、機器や設備の劣化状況、保守時期等を把握すること。											
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	・事務用機器は、不要時において適宜電源を切るとともに、低電力モードの設定を行うこと。											
株式会社明電舎 沼津事業所	31	★	28	52,349	31	51,000	97.4%	5,912	11.3%				29	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	2018年度に導入済					29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO	勉強会を開催し、取引先に取得を促進				21～40
													29-31	設備導入	照明設備	水銀灯からLED等へ設備交換した					29-31	ふじのくに森の町内会	名刺に活用				
													29-31	設備導入	電気使用設備						29-31	森林認証制度	明電舎環境レポート2018に使用				
													29-31	設備導入	空気調和設備	老朽化更新として提案ができた											
													29-31	運用対策	推進体制の整備	節電のためのマニュアルを更新発行した											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	実績をグラフ化した											
													29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止												